

## ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

# オオケン便り

### お知らせ

#### <営業推進部>

新年明けましておめでとうございます。4月から新規の指定管理事業所として始まる廿日市市市民活動センターの指定管理業務開始に向け、廿日市市と営業推進部が連絡を密にして残り2か月で準備を整えています。受付事務業務の人材確保のためハローワークへ募集を出していますが、反応が薄い状況の為、お知り合いの方をご紹介頂ける場合は営業推進部まで連絡を頂けると幸甚です。連絡先：082-263-0013

#### <広島市留学生会館> (国際交流・国際協力の拠点)

会館では1月8日に早速、3年ぶりのHOT JAPAN EXPOを開催しました。これは日本の伝統文化を留学生に紹介し、体験して貰うイベントです。生け花、琴、書道、折り紙等のブースを準備しそこで体験して貰い、更に書道、琴、そして日本舞踊のパフォーマンスも行いました。参加した留学生は笑顔一杯で日本の伝統文化を楽しんでいました。

#### <広島市中小企業会館>

施設の管理運営を行う上で備品状態の点検確認は欠かせません。このたび中小企業会館では机、椅子、ステージの点検・補修・清掃を行い、ネジがゆるんでいる物は増し締め、破損剥がれ等ある物は補修、劣化しているゴム足については交換を行い、お客様に貸し出しを行う上でより良い状態に戻すように努めました。手間暇は掛かりますが、引き続き怠ることなく安全な状態で貸し出せるように取り組んでまいります。

#### <クレンリネス事業部>

昨年は北部医療センター安佐市民病院が5月にオープンしました。クレンリネス事業部は、297名のスタッフを数える大きな事業部になりました。各現場で日々誠実に勤務することの積み重ねが、時間をかけて大きな実となって返ってくるのだと思います。もちろんすべてが順調に推移するのではなく、失敗やトラブルもあります。不幸にしてそのようなことが起きても、本社は必ず解決できると信じ一つひとつ丁寧に対応していきます。迅速な対応をするためにも日々の報告・連絡・相談を確実にお願いします。

#### <セキュリティ事業部>



1月から2月にかけては1年の中で最も寒さの厳しい時期になります。警備員は寒い場所での業務が多く、ついポケットの中に手を入れてしまいがちですが、この姿は相手から見てだらしない態度に映ります。白手袋などを活用して寒さ対策を取りつつ、厳正な態度での業務を行うようお願いします。

#### <東京支店>

NK様“生涯現役”でした。支店最高齢者として東大病院その他で支店の業務に永く貢献して頂きました。書類をお送りすると必ず、お人柄をしのばせる水莖の美しいお返事を頂きました。師走も押し詰まった30日、突然のお別れでした。4姉妹のお嬢様、孫やひ孫に囲まれ、無宗教の上品なお葬式でした。支店の歴史になりました。お疲れさまでした。ありがとうございました。合掌

## < FM事業部 >

新年を迎えましたが、益々コロナ感染は猛威を振るい、FM 事業部においても今年に入り既に数名のスタッフが感染又は濃厚接触者となり、各事業所で勤務ソフトを調整し対応しているところです。そんな中、1月～3月にかけては、年1回の電気保安規程に基づく高圧受変電設備の年次点検（停電作業）が、紙屋町シャレオや広テレビビル等の大型施設を含むいくつかの事業所で実施されます。無事故で完了させるためには、**事前準備やKYミーティングはもちろんのこと、**予定している点検スタッフが一人も欠けることなく全員が万全の体調で臨むことが重要となりますので、日々の健康管理を徹底し、コロナ及びインフルエンザの感染予防に努めましょう。



## < 経営管理部 >

今期からパワハラ防止法が中小企業も適用対象となりました。厚労省から公表されているパワハラの定義は、「同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内での優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為」となっています。オオケンの方針としては各事業所へ「ハラスメントは許しません！」の書面を配布し、相談窓口もご案内しますので心当たりのある方は悩むことなくご相談ください。

## < 安全衛生委員会 >

今期 12月までに5件の労働災害が発生しました。そのうち2件が休業を伴う事故で、9月27日に発生した労働災害（化学熱傷）については、3か月経過した現在も休業となる重大事故となりました。このような重大事故を撲滅するため、各事業所においては「作業手順書の再確認及び更新」「危険個所の再確認」など、「事故を起こさない」「事故に遭わない」対策が必要となります。今期も残り2か月余りとなりましたが、新たな気持ちで、無事故無災害を目指していきましょう。本年も安全活動にご協力をお願い致します。ご安全に！！

## < 磨種（とぎぐさ） >

1月10日の中国新聞朝刊1面に『障害者雇用の代行業急増～貸農場で5000人労働・企業800社が利用、法定率目的～本業と無関係』という記事が載り、四大新聞をさしおいて経営者の本質をえぐった中国新聞の記事を読み改めて新聞は公器であるなと感銘しました。

代行業を利用する大半企業の本業は農業とは無関係で、障害者を雇うために農作物栽培を開始、作物販売はせず社員に無料配布のケースが多く違法ではないが『障害者の法定雇用率を形式上満たすためで本当の意味の雇用や労働とは言えない』という指摘が相次ぎ、国会も問題視し厚労省は3月までに対応策を打ち出す方針で、障害者団体からも批判が多く衆参両院は昨年12月に成立した改正法の付帯決議で代行ビジネスを利用しないよう企業の指導などを検討することを政府に求めたという記事でした。

オオケンの障害者雇用率は令和5年1月1日現在、5.45%であり、法定雇用率（2.3%）を達成しているところですが、この度の記事に接し、改めて我がオオケンは、障害者の方々の雇用・就業による自立・社会参加の実現に向け、障害者雇用を一層深掘り・維持することが重要な使命であると知らされました。

『利を以て利と為さず、義を以て利と為すこと』が会社経営の所信とするオオケンは、「経営管理部（人事担当）」、「事業部」および「現場」が一体となって会社の方針として障害者雇用を進めて参ります。お客様各位にあっては、これまで通りのご理解・ご支援をお願いするとともに、社員各位の更なる協力・支援を願う次第です。

結びに、オオケンのアイコス事業が日々新たに磨かれていき、それに携わるオオケンの皆様の癸卯年が日々日々新たに健康で充実した年になることを祈念して新年のご挨拶といたします。